

令和6年度 第43回関東高等学校アーチェリー選抜大会  
実 施 要 項

- 1 主 催 関東アーチェリー連盟
- 2 共 催 関東高等学校体育連盟
- 3 主 管 茨城県アーチェリー協会  
茨城県高等学校体育連盟アーチェリー専門部  
関東高等学校体育連盟アーチェリー専門部
- 4 後 援 ひたちなか市 ひたちなか市教育委員会 ひたちなか市スポーツ協会  
茨城県高等学校体育連盟
- 5 期 日 令和6年11月9日(土)～10日(日)
- 6 会 場 競技会場 笠松運動公園陸上競技場  
住 所 〒311-0102 茨城県ひたちなか市佐和2197-28  
(TEL 029-202-0808)  
最寄り駅 JR常磐線 佐和駅
- 7 日 程 11月9日(土)

受付	9:30 ～
監督打合せ	10:00 ～
開会式	11:30 ～
クオリフィケーションラウンド	12:00 ～ 15:30

  
11月10日(日)

男子 1/48・女子 1/24 1組目(練習含む)	8:30 ～ 9:15
男子 1/48・女子 1/24 2組目(練習含む)	9:20 ～ 10:05
男子 1/24	10:15 ～ 10:45
男女 1/16	10:55 ～ 11:25
男女 1/ 8	11:30 ～ 12:00
男女 1/ 4	12:05 ～ 12:35
男女 セミファイナル	12:40 ～ 13:10
お昼休憩	13:10 ～ 13:50
男女 メダルマッチ	14:00 ～ 14:30
表彰式・閉会式	15:00 ～

8 競技種目

- (1) 種 目 WA 70m オリンピックラウンド (クオリフィケーションラウンドは70m ラウンド)
- (2) 種 別 男子の部・女子の部
- (3) 部 門 リカーブ部門

9 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒及び令和6年度(公社)全日本アーチェリー連盟に登録している生徒であること。
- (3) 年齢は、平成17年(2005年)4月2日以降に生まれたものとする。ただし、同一学年での出場は1回に限る。

- (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (5) 参加選手は、予め健康診断を受け、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、在学する学校の学校長および所属する都県アーチェリー協会長の承認を必要とする。
- (6) 大会参加資格の特例  
上記(3)の但し書きについては、学年区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

## 10 参加選手

- (1) 各都県予選を経て出場資格を得た各都県代表選手(男子4名・女子3名)
- (2) 上記以外の選手で各都県において推薦された優秀な記録保持者かつ選手選考委員で選考された選手
- (3) 選考決定後の辞退はできないので注意すること。やむを得ない事情で欠場する場合は、その理由を明記した欠場届を所属校から本大会事務局に提出することとし、参加費は返金しない。

## 11 競技方法

(公社)全日本アーチェリー連盟競技規則2024~2025 及び (公財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部の競技規則に準ずる

### (1) クオリフィケーションラウンド

- ① 競技進行は信号機と放送によって管理する。
- ② 立順は、AB/CDの2立とする。
- ③ 矢取りは1エンド6射毎に行う。
- ④ 練習は2回行われる。練習後に的紙交換は行わないため、的中孔チェックを確実に行うこと。
- ⑤ スコアおよび的中孔は各標的で確認し合い記録すること。  
※得点は、スコアカードにスコアラーと競技者が署名することで同意したものとなる。提出されたスコアカードの得点が集計と異なる場合において、選手側の誤りによってスコアカードの合計欄の得点が高かった場合は得点が正しいものに修正され、合計欄の得点が低かった場合は、その得点が公式記録となる。  
※得点記録の報告における虚偽や不正申告の場合は、当該標的使用選手の確認が不履行として、当該選手または同一標的使用者の全てを失格処分とすることがある。
- ⑥ 予選ラウンドで得点が同点だった場合は次のように順位を決定する。
  - ア. 10点の数の最も多いもの。
  - イ. X数の最も多いもの。
  - ウ. これがまだ同数の場合、同順位とする。
  - エ. 決勝ラウンドの1回戦における対戦表の位置を決める時、上記ア、イによっても順位が決まらない場合はディスクトスによって順位を決定するが、個人戦のイリミネーションラウンド進出をかけた順位で同点が生じた場合、及びシードまたはbayとなる順位での同点は、どちらの選手も使用していない標的を使用し、1競技者1標的で1射30秒のシュートオフを行う。同点の場合は中心に近い矢により決定する。それでも決まらない場合は、順位が決定するまでこれを繰り返す。
  - オ. ディスクトスは、競技本部において競技委員長立会いの下で実施する。
- ⑦ 荒天時や競技時間延長による日没等進行が不可能な場合は、競技委員長、審判長、DOSが協議し、その時点の順位とする場合がある。

### (2) イリミネーション・ファイナルラウンド

- ① 競技進行は信号機と放送によって管理する。
- ② 練習時間は1/48・1/24の1組目、2組目それぞれの前に行う。bayの選手は各3セット目まで可
- ③ 練習後に的紙の交換は行わないため、的中孔チェックを確実に行うこと。
- ④ 同ポイントによるシュートオフが発生した場合は、速やかに近くの審判員に申し出ること。  
※シュートオフについては、イリミネーションラウンドからセミファイナルラウンドまでは2名同時に1射30秒以内で、メダルマッチラウンドは交互射ち、1射20秒以内での行射を行う。同点の場合は、的の中心に近い方の矢を有する者の勝ちとする。

⑤ 男女1/8の対戦よりポイントボードを使用する。ポイント表示は選手が行う。

⑥ メダルマッチは1射20秒による交互行射を行う。

※信号表示・進行は、男女各対戦とも一斉に20秒を6回行う方式とする。

⑦ 荒天時や競技時間延長による日没等進行が不可能な場合は、競技委員長、審判長、DOS が協議し、その時点の順位とする場合がある。

(3) その他

大会全日程を通して、服装検査・弓具検査を実施するものとする。

12 服 装 (公財) 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部服装規定に準ずる。

13 表 彰 男女ともに1～5位(各8名)

14 参 加 料 選手1名につき 4,500 円

※大会が中止になった場合、必要経費を差し引いた額を返金する。

15 宿 泊

(1) 宿泊料等 宿泊料税込11,200円(1泊2食)、昼食弁当代税込880円(お茶付き)

(2) 宿 舎 配宿決定次第通知

16 申込方法

(1) 以下の書式を、各都県専門部委員長がとりまとめて下記17-(1)に簡易書留にて申し込むこと。

① 所定の参加申込書 2部(原本とコピー各1部)

② 宿泊・弁当申込書 1部(原本)

③ 参加料の振込通知書(コピー)

(2) 参加申込書の電子データを、郵送とは別に17-(1)に示すメールアドレスに添付して送信すること。

(3) 宿泊・弁当申込書は、所定の要項に従って申し込みを行うこと。

(4) 申込期限は、**宿泊締切、令和6年10月15日(火)**まで。

**参加申込、令和6年10月23日(水曜日)必着とする。**

**※申込日が異なるので、注意して下さい。**

17 申 込 先 (問い合わせ先)

(1) 参加申込書・弁当宿泊申込書の郵送、電子データの送付先

〒310-0804 茨城県水戸市白梅2丁目1-45 水城高等学校内

令和6年度関東高等学校アーチェリー選抜大会担当 檜山敏明

TEL 029-247-6509 FAX 029-248-7252

E-mail hiyama@suijo.ac.jp

(2) 弁当・宿泊申込

茨城交通株式会社

「第43回関東高等学校アーチェリー選抜大会」 宿泊係担当 鳴海

TEL 029-251-3125 FAX 029-251-3276

18 参加料・宿泊料振込先

(1) 参加料は、下記の金融機関へ学校名にて振り込むこと。個人名で振り込むことがないように注意すること。

金融機関名 ゆうちょ銀行

店 名 ○六八 (ゼロロクハチ) 【 店 番 】 068

口座番号 4339205

口座名義 茨城県高等学校体育連盟アーチェリー専門部

- (2) 宿泊料・弁当代は、別紙「宿泊・昼食弁当要項」にて確認すること。

#### 19 注意事項

- (1) 引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、当該都県高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) 各都県参加校の引率・監督先生方に審判をお願いいたします。審判帽をご持参ください。
- (4) 個人情報の取り扱いに関しては、大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- (5) **宿泊については配宿を原則とする。**